

トピックス

日本電信電話株式会社様VA (Value Analysis) 提案で 西日本資材調達センタ所長表彰受賞

概要

本装置はイーサネットサービスに使用される機器ですが、2心光ファイバタイプに加えて1心光ファイバタイプを提案し、日本電信電話株式会社 (NTT) 様に受け入れられ、今回の受賞となりました。

提案概要

効率化：1心化による光ファイバーの有効活用

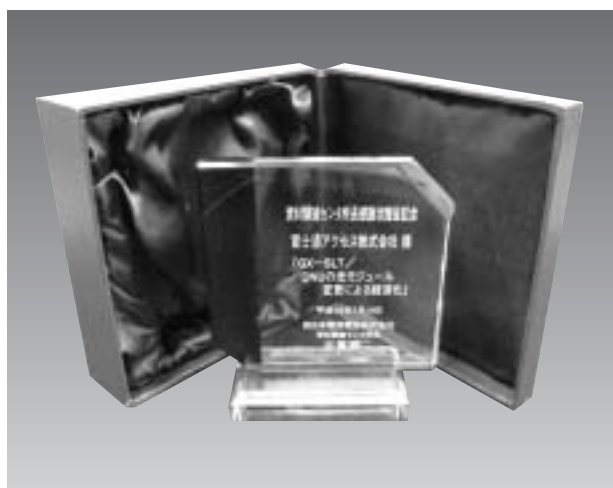
経済化：1心、2心の両タイプ混在収容による機器共用での経済化

表彰当日は、NTT役員殿により優良提案を行ったサプライヤに対し、表彰が行われました。

今後も、富士通アクセスはブロードバンドビジネスのリーダーシップを担うべく、さまざまな提案を実施して参ります。

件名

「GX-SLT / ONUの効率化・経済化」



記念品 (盾)

トヨタ生産方式導入の近況について

株式会社富士通アクセスプロダクツは、2005年度より、高品質な製品を・安い価格で・お客様が必要なときに提供できるよう、トヨタ生産方式の導入に取り組んでおります。活動も2年目にはいり、その導入状況について紹介します。

背景

当社で製造する製品は、お客様の必要に合わせた、ジャストインタイムでの製造、納入の必要性が高まってきました。特にFTTH端末 (宅内設置用光通信機器) では需要が多様化し、数種類の端末機器を混流で製造するニーズが高まってきています。

1) FTTH端末製品の1個流しライン構築

2005年度に組立・試験・梱包までの一貫ラインを構築し、2006年度からは「かんぱん」の運用による「後工程引取り」を実施しております。

また、一部の機種では混流による製造も開始しています。

2) シェルフタイプ製品の1個流しライン構築

シェルフタイプの製品についても一部の機種で、お客様のニーズに合わせて組立・試験から梱包まで1個ずつ製造するラインを構築しました。

3) PCB組立てラインの整流化

PCB (Print Circuit Board) の組立、試験については1個流しの実現にそなえて、ラインを「整流化」しました。これは製造の流れをスムーズにして停滞をなくすものです。

今後、更にトヨタ生産方式の導入・定着を進め、工場内のムダをなくし、常に安定した作業で高品質なものをお客様の必要なお届けするしくみを作っています。